

### 基本情報



【年齢】  
30歳  
【出身地】  
京都府京都市  
【転出元】  
京都府京都市  
【前職】  
会社員（ゲストハウス）  
【活動時期】  
R3.9～  
(2年目)

### 協力隊に応募したきっかけ

東京で働いていた時、心身ともに疲れきっていた時期にサウナに出会った。サウナに入ると日々の疲れがふき飛び、悩みを忘れることができる。この「サウナ体験」に魅力を感じ、多くの人に体験して欲しいと思うようになった。そうして、長野県のアウトドア施設に就職し、経験を積んだ後、京丹後市の地域おこし協力隊の募集があり、京丹後市にやってきた。

### 今後の抱負・任期後の目標

地方では少子高齢化・人口減少が進んでいるが、人口増加は難しくても交流人口の増加は可能だと考えている。サウナで市外から観光客を呼び込むことができるはず。サウナ小屋を作り、地域の方々と観光客が交わる場づくりに取り組みたい。昔ながらの銭湯のように何気ない会話を楽しみながら、心も温まる空間をイメージしている。また、観光客にはサウナだけでなく、地域の方々が作った野菜や果物を食べていただく機会を提供するなど、市内の食の魅力発信にもつなげていきたい。

### 活動内容

#### テントサウナの無料体験会の実施

京丹後市でサウナ事業を展開するにあたり、予想以上にアウトドアサウナの認知度が低いと感じ、無料テントサウナ体験会を開催し、アウトドアサウナの魅力の普及と周知に努めた。



#### ●食とサウナのイベントの実施

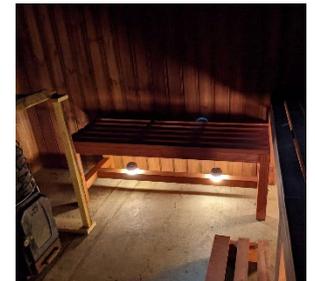
キッチンカーでスパイスカレーの販売を行っている会社と京丹後市のキムチを作っている事業者とコラボしてスパイスカレーとサウナのイベントを実施。京阪神からの利用客もあり、交流の場につながった。



#### ●空き古民家を活用したサウナ施設

空き家となっている古民家の一部を改築し本格フィンランド式サウナ施設が完成予定。

今後はこの施設を拠点に市内外に向けたイベントや地域の人に体験していただく取り組みを行い、観光客と地域が交流する場づくりに繋げたい。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】  
(メールアドレス) mineyama-shimin@city.kyotango.lg.jp  
(電話番号) 0772-69-0711  
(職場) 京丹後市役所 市長公室 峰山市民局  
【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】  
<https://lit.link/musugokasauna>